

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月14日更新

事務事業名		有害鳥獣駆除事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり			所属部	産業振興部	課長名	可徳 精至
	施策	11	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	橋本 育将
	基本事業	31	経営力の強化・生産品の価格安定			所属班	農業振興班	(内線)	1167
予算科目		会計一般	款6	項2	目1	事業連番10261	法令根拠	成果優先度評価結果：⑫ コスト削減優先度評価結果：⑥	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	駆除隊への業務委託による有害鳥獣駆除事業の実施。合併後、平成18年度から旧合志町、西合志町の駆除隊に委託をしている。環境の変化により繁殖能力が高い群れがいるものと思われ、毎年被害報告は増えている状況にある。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	駆除依頼受付後、該当地域の駆除隊へ連絡、駆除報告委託料支払い事務
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	被害の増加に伴い、駆除要望は高まっている。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動)22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	有害鳥獣駆除事業委託(カラス・イノシシ)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 有害鳥獣駆除委託契約事務 駆除依頼受付後、該当地域の駆除隊へ連絡、駆除報告、委託料支払い事務
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	→ア 有害鳥獣駆除従事者延日数	(単位)日数 予算の主な増減の理由 時間外勤務手当の減。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	農家	②対象指標(対象の大きさを表す指標) →ア 農家数 (単位)戸
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	有害鳥獣から受ける農作物被害を減少し、生産量を増やす。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) →ア 被害額の対前年比 現年度額/前年度額 (単位)%
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 有害鳥獣の減少により農作物の生産量増加につながるため、成果指標を「被害額の対前年比 現年度額/前年度額」と設定した。目標値は前年度より被害を減らすために80%とした。		

(2)各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
①活動指標	ア	日数	112	155	300	136	130	130	130	
	イ									
	ア	戸	672	672	630	672	630	630	630	
②対象指標	イ									
	ア	%	124.5	178	80	96	80	80	80	
③成果指標	イ									
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円			145	541	216	200	
		地方債	千円							
		その他	千円					7		
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円	386	498	416	60	304	300	300
		(A)事業費計	千円	386	498	561	601	527	500	500
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	63	60	21	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	63	60	21	0	0
		人件費	人	7	7	7	8	7	7	7
人件費	延べ業務時間	時間	224	224	224	324	224	224	224	
	(B)人件費計	千円	896	891	891	1,334	922	922	922	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,282	1,389	1,452	1,935	1,449	1,422	1,422	

総トータルコスト
全体計画
～年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	有害鳥獣駆除事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)
 *原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 昨年度に比べると被害額は減ったものの目標達成には至らなかった。
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 駆除隊への業務委託による有害鳥獣駆除事業の実施回数を定期的増やすようにする。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 それぞれの農地における防除対策の研究をすすめ、農地側からの対策を平行して実施することで成果の向上を図って行きたい。 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他の方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業がない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 市の委託事業として実施しているが、実際は玉代にもならないくらいで、出勤はボランティアとしているのが現状であり、削減をするのは難しい。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事務手続き等は担当が行っており、今後も担当が直接関わる事になる。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 広域的な問題であり、市が事業主体としての現状対応もやむおえない。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 委託事務なので適正である

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

今年度の被害額の対前年比は96%である。例年の播種・定植・収穫のそれぞれの農作物の被害状況を把握し、被害前の予察駆除を行うように取組む。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>継続して行う。また、駆除隊の意見を幅広く取り入れるため協議会の設立も考える</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						